

施策評価シート

担当課：福祉政策課

1 総合計画上の位置づけ

施策名	03 障がい者福祉	
政策名	地域全体で「人」を支える	
施策がめざす将来の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた必要なサービスが受けられ、地域の中で安心して暮らしています。 ・それぞれの能力に応じた活動が積極的に行われ、生きがいを持って暮らしています。 	

2 施策評価指標

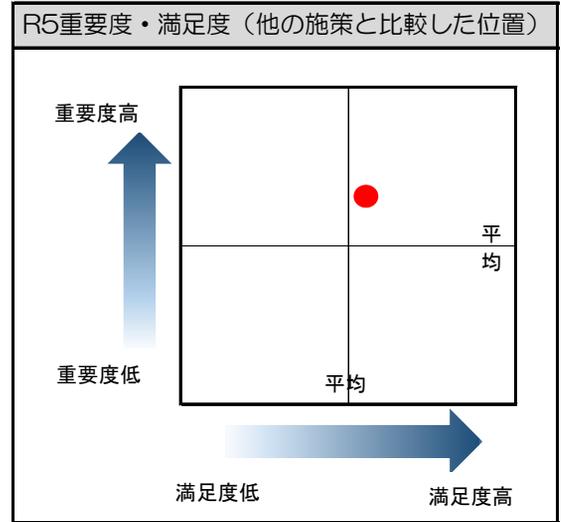
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標			
計画相談支援給付延べ人数	人	1,126	1,620			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	1,204					

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和5年度
98.5

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和4年度		令和5年度
92.9	➔	91.6

※増減（→）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス費は年々増加していますが、引き続き障がいのある方にとって必要なサービスを継続して提供していくことが必要です。 ・支援の必要な方に必要なサービスを提供できるよう、幅広い年代が相談できる相談支援体制を維持する必要があります。
--

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：障がい者就労支援事業

R5決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
5,976				障がい者ジョブアシストわくわくのスタッフが、ハローワークや障がい者就業・生活支援センターと連携しながら一般就労に繋がるよう努めます。	

事務事業名②：障がい者在宅生活支援事業

R5決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
29,239				障がい者数の増加及び障害者手帳の新規取得者の増加により、在宅支援事業の利用者の増加が見込まれます。重度障害者タクシー及び自家用車利用助成事業においても、利用者数の増加が見込まれます。引き続き、制度の継続に努めます。	

事務事業名③障がい者情報補償事業

R5決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
6,561				障がい者の情報取得のために必要な手話通訳員を毎年度確保し、事業を継続していきます。ボランティア養成講座では、講座内容について広報し、奉仕員を増やしていきます。	

事務事業名④：障がい者相談支援事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
23,377				相談支援事業委託事業所との連携を深め、相談支援体制を更に強化します。	

事務事業名⑤：障がい者地域生活支援サービス事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
39,075	日中一時支援	↗	→	障がい者の自立支援及び社会参加に欠かせない事業ですが、利用件数の増加、物価高騰等により事業費が増加することがあります。引き続き、事業の継続に努めていきます。	
	福祉バス管理運営	↗	→		

事務事業名⑥：障がい者日常生活用具給付事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
20,354				障がい者の日常生活上の便宜を図るため、引き続き制度の継続に努めていきます。	

事務事業名⑦：障がい者スポーツ・文化事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
469				障がい者の社会参加や生きがいづくりを促進するため、引き続きスポーツ・文化事業を継続していきます。	

事務事業名⑧：障がい者権利擁護事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
511				障がい者の権利を守るため、虐待防止の取組や成年後見制度の利用支援を継続します。	

事務事業名⑨：重層的支援体制整備事業(障がい者相談支援)

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
13,663				専門職員の配置等によって、基幹相談支援センターや地域活動支援センターの機能強化を継続します。	